事業番号	15　09　02	事業改善シート（30年度実施事業分）	■当初要求　□当初予算案　□補正予算案　□点検

事業名	安全・安心な学校給食及び食育の推進事業	部局	教育委員会	課・室	保健厚生課
		実施期間	不明 ～	E-mail	hokenko@pref.nagano.lg.jp

総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン）　※計画策定中のため変更があります

政策推進の基本方針	学びの県づくり

1　事業の概要

現状（予算編成時）	○朝食を欠食する児童生徒が数%程度おり、学年が上がると増える傾向にある。また、栄養バランスが不十分な食事や子どもたちだけで食事をする孤食の状態にある児童生徒も一定程度存在する。 ○福島第一原子力発電所の事故により放出された放射線について、多くの保護者から学校給食への影響を心配する声が寄せられたため検査機器を導入して平成24年4月から市町村教育委員会等の依頼に基づき学校給食用食材の検査を実施。	30年度要求額	36,756 千円
		職員数	1.05 人
目指す姿	○児童生徒が食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付け、心身の健全な発達を促している。 ○放射性物質に係る必要な検査を実施し、学校給食に対する安全の再確認と保護者等の理解と安心を図る。 （主な実施内容：栄養教職員に対する研修実施、夜間定時制高等学校における夜間学校給食の実施、学校給食用食材の放射性物質検査　など）		

事業コスト

区　分（単位：千円）			28年度	29年度	30要求	30予算案
予算額	前年度繰越					
	当初予算		39,892	38,654	36,756	
	補正予算		-9,029			
	合計（A）		30,863	38,654	36,756	0
Aの財源		一般財源	30,837	38,633	36,490	
		県　債				
		国庫支出金			250	
		その他	26	21	16	0
決　算　額（B）			27,661			
概算人件費	職員数（人）		1.05	1.05	1.05	
	概算人件費（C）		8,310	8,310	8,310	0
概算事業費（B(A)+C）			35,971	46,964	45,066	0

指標及びその達成状況

No	成果指標	28年度末	29年度末（見込）	30年度 目標値	30年度 成果	30年度 達成状況
①	朝食を欠食する児童生徒の割合	小6　3.3% 中3　5.2%	小6　3.2% 中3　5.0%	現状以下		
②	給食用食材の放射性物質に係る検査実施率	100%	100%	100%		

成果指標設定理由	①朝食をきちんと食べることは、基本的な生活習慣の確立につながりやすいこと等から、朝食欠食率とした。 ②市町村教委等の検査依頼に確実に対応し、継続して検査を実施していくことが学校給食に対する理解と安心を得るために重要であることから検査実施率とした。

指摘事項等への対応	指摘事項	対応
□ 監査 □ 決算特別委員会 □ 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	

2　事業を構成する細事業の内容

（単位：千円）

No	政策推進の基本方針	細事業名	30年度　実施内容（予定）	職員数（人）	29年度（当初）	30年度（要求）	30年度（予算案）
1	学び	夜間定時制高等学校夜食費	夜間定時制高等学校における夜間学校給食（夜食）の実施、夜食に係る食材料費の補助（1食当たり71円補助）	0.25	30,683	28,384	
2	学び	学校・家庭・地域全体で取り組む食育推進事業費	栄養教諭・学校栄養職員経験者研修等の実施、地域の魅力再発見食育推進事業（国補）、「長野県学校給食フェア」の実施（ゼロ予算）	0.30	648	928	
3	学び	安全・安心のための学校給食環境整備事業費	学校給初期用食材の放射性物質検査（県内4教育事務所で実施し、1月当たり約300検体を検査予定）	0.50	7,323	7,444	
			合計	1.05	38,654	36,756	0

※「2　事業を構成する細事業の内容」の「施策推進の基本方針」の略称については次のとおりです。
学び…学びの県づくり　　産業…産業の生産性が高い県づくり　　快適…人をひきつける快適な県づくり　　いのち…いのちを守り育む県づくり
居場所・出番…誰にでも居場所と出番がある県づくり　　自治…自治の力みなぎる県づくり